



あじさい支援だより

2025.10

第29号

長崎県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体



公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター



「被害者支援の更なる推進のために」

長崎県警察本部警務部

広報相談課長 勝 野 慎

今春の人事異動により広報相談課長に着任した勝野です。よろしくお願いいたします。

長崎犯罪被害者支援センターをはじめ、犯罪被害者等の支援に取り組んでいる関係機関・団体の皆様におかれましては、日頃から警察業務への御理解と御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

私自身、支援業務に係る報告を受けるなかで、被害者や御家族等が、犯罪そのものの被害だけでなく、長期にわたり様々な困難に直面し、苦しまれていることや、被害者により、また時間経過や置かれた状況により求める支援が変わっていくことなど、被害者支援を巡る様々な課題やニーズに沿った支援を継続する難しさを痛感しております。

犯罪被害者等支援については、有識者検討会での提言に基づき、警察や民間被害者支援団体による支援のみならず、被害後の生活急変や刑事裁判後も含めた中長期にわたる生活再建を支援する観点から、自治体が提供する各種制度等に繋いでいく「他機関ワンストップサービス」の実現が求められています。

本県においても、県が中心となり、支援活動のハンドリングを行う、いわゆる被害者支援コーディネーターの設置に向けた調整が進められていると承知していますが、こうした仕組みが真に機能するには、支援に携わる関係機関・団体が複層的に顔の見える関係を作り、相互理解を深めることが重要です。

そして、こうした途切れないきめ細やかな支援の一層の推進のためには、被害者支援の中核的存在であり、関係機関、団体との橋渡しの役割を担っている犯罪被害者支援センターの役割はこれまで以上に大きくなると思います。

警察といたしましても、安全・安心な長崎県の実現に向けた各施策を強力に推進するとともに、犯罪被害者支援センターを始め、関係機関、団体の皆様方とこれまで以上に緊密に連携して、被害者等の支援に取り組んで参りますので、今後とも御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

電話相談
秘密厳守
相談無料



犯罪被害全般 (095)-820-4977 (毎週月曜日～金曜日 9:30～17:00)

性暴力被害専用 (095)-895-8856 (毎週月曜日～金曜日 9:00～17:00)

性暴力被害専用：夜間休日はコールセンターにつながります。

性暴力
被害
専用

全国共通短縮ダイヤル #8891 (毎日24時間)

全国共通フリーダイヤル 0120-8891-77 (毎日24時間)

最寄りの性暴力ワンストップ支援センターまたはコールセンターにつながります。

全国共通ナビダイヤル 0570-783-554 (毎日(12/29～1/3を除く) 8:00～21:00)

■■■■■■■■■■ 令和7年度 理事会・定時総会 ■■■■■■■■■■

【理 事 会】 令和7年5月27日(火)午後4時から、長崎犯罪被害者支援センター会議室において、令和7年度第1回理事会を開催、提案された議案は全て承認されました。

- 議 案 等
- 第1号議案 令和6年度事業報告並びに収支決算について
 - 第2号議案 令和7年度定時総会の招集等に関する事項について
 - 第3号議案 理事長及び副理事長の予選について
 - (報告事項) 理事長の職務執行状況報告について

【定時総会】 令和7年6月20日(金)午後3時30分から、ホテルセントヒル長崎3階「紫陽花」において、令和7年度定時総会を開催、提案された議案は全て承認されました。

- 議 案 等
- 第1号報告 令和6年度事業報告について
 - 第1号議案 令和6年度収支決算について
 - 第2号議案 役員の選任について
 - (報告事項) 令和7年度事業計画及び収支予算について

役員選任：理事・監事の全員が再任されました。

役 職 名	氏 名	職 業	任 期
理 事 長	前 田 和 明	臨 床 心 理 士	令和7年6月20日 ～ 令和9年定時総会 終結の時まで
副理事長	川 添 志	弁 護 士	
理 事	永 田 吉 朗	税 理 士	
理 事	松 尾 整 子	元公立中学校校長	
理 事	天 本 俊 太	医 師	
理 事	北 爪 宏 明	弁 護 士	
理 事	森 一 朗	医 師	
監 事	中 野 明 人	大 学 教 授	



開 会 換 拶
長崎犯罪被害者支援センター 前田理事長



来 賓 祝 辞
長崎県警察本部 勝野広報相談課長



総 会

■■■■■■■■■■ 講 演 会 ■■■■■■■■■■

定時総会閉会后、講演会を開催しました。

- 演 題 性犯罪捜査における警察活動について
～鑑識と科捜研の役割～
- 講 師 長崎県警察本部刑事部科学捜査研究所
八木法医係専門研究員
長崎県警察本部刑事部鑑識課
湯川指導・現場係長 他1名



八木法医係専門研究員講話



指紋採取体験

鑑識及び科捜研の役割についてお話ししていただき、科捜研におけるDNA鑑定については、鑑定時間や費用、DNA鑑定試液の変遷、性犯罪の特徴など、より詳しく説明していただきました。そして、性犯罪被害者からの相談があった場合、警察への通報を促すとともに、証拠保全のために必要な助言を頂きました。

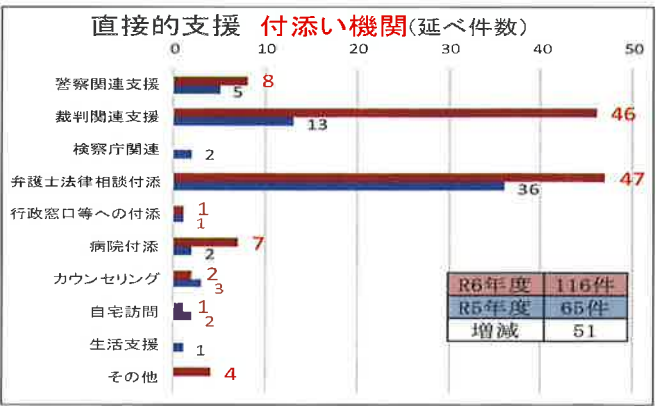
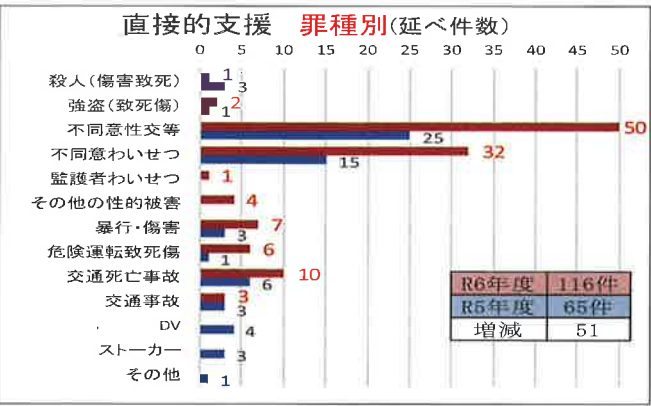
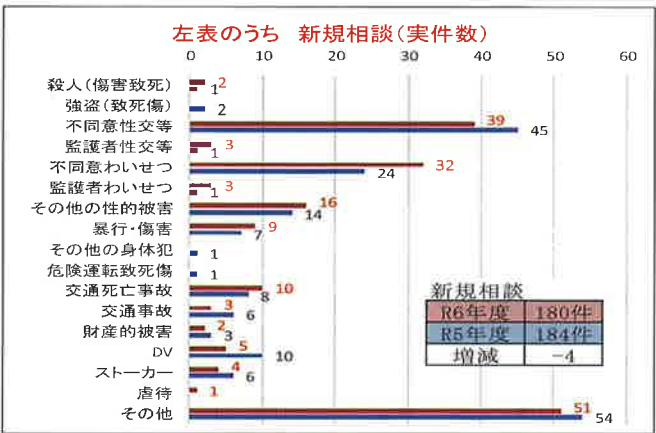
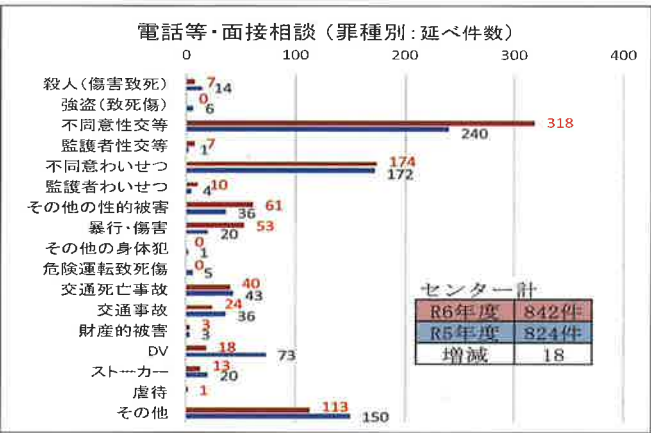
また、鑑識課による指紋採取の実演と実際に参加者が指紋採取を体験させていただくなど、貴重な機会となりました。

令和6年度事業報告(概要)

電話等・面接相談、直接的支援に関する事業（センター計）

	電話等相談		面接相談		(電話等・面接計)		直接的支援		合 計	
	実 件 数	延べ件数	実 件 数	延べ件数	実 件 数	延べ件数	実 件 数	延べ件数	実 件 数	延べ件数
R 6	739	773	68	69	807	842	115	116	922	958
R 5	735	769	51	55	786	824	64	65	850	889
増減	4	4	17	14	21	18	51	51	72	69
R6一般犯罪	131件(12)	138件(6)	20件(1)	20件(1)	151件(13)	158件(7)	29件(12)	29件(12)	180件(25)	187件(19)
R6性暴力	608件(- 8)	635件(-2)	48件(16)	49件(13)	656件(8)	684件(11)	86件(39)	87件(39)	742件(47)	771件(50)
性暴力比率	82.3%	82.1%	70.6%	71.0%	81.3%	81.2%	74.8%	75.0%	80.5%	80.5%

「電話等」はメール、LINE、手紙を含む。（ ）：R 6とR 5の増減



性暴力被害者支援【サポートながさき】（センター計の内数）

	電話等相談		面接相談		(電話等・面接計)		直接的支援		合 計	
	実 件 数	延べ件数	実 件 数	延べ件数	実 件 数	延べ件数	実 件 数	延べ件数	実 件 数	延べ件数
R 6	608	635	48	49	656	684	86	87	742	771
R 5	616	637	32	36	648	673	47	48	695	721
増減	-8	-2	16	13	8	11	39	39	47	50
R6/R5対比	98.7%	99.7%	150.0%	136.1%	101.2%	101.6%	183.0%	181.3%	106.8%	106.9%
R6各対応比率	81.9%	82.4%	6.5%	6.4%	88.4%	88.7%	11.6%	11.3%		

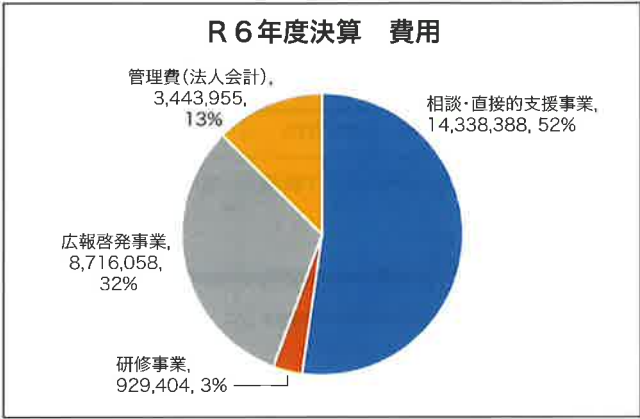
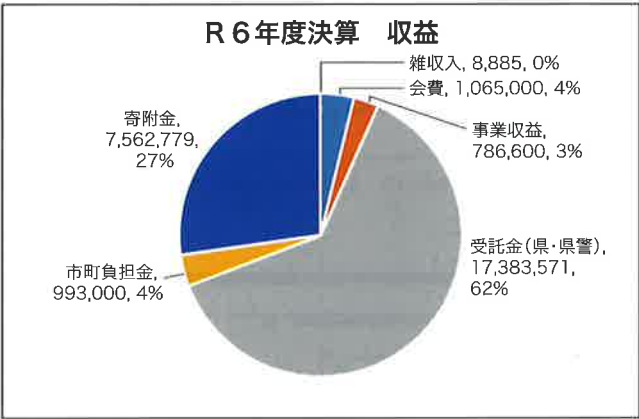
《令和6年度収支決算》

事務局8名

事務局8名

単位：円

	科 目	R 6年度	R 5年度	増 減	備 考
収 益	会 費	1,065,000	1,156,000	-91,000	賛助会費の減
	事 業 収 益	786,600	807,164	-20,564	自販機（センター設置）売上本数の減
	受託金（県・県警）	17,383,571	16,569,352	814,219	精算増：「サポートながさき」委託費
	市 町 負 担 金	993,000	993,000	0	
	寄 附 金	7,562,779	8,915,280	-1,352,501	積立資産への計上による減
	雑 収 入	8,885	165	8,720	
	経 常 収 益 計	27,799,835	28,440,961	-641,126	
費 用	相談・直接的支援事業	14,338,388	13,601,276	737,112	従事割合変更（事業費←管理費一部） 複写機リース新規更新
	研 修 事 業	929,404	1,053,011	-123,607	Web研修による旅費の減
	広 報 啓 発 事 業	8,716,058	10,780,820	-2,064,762	R 5 年度：20周年記念誌350冊・印刷費の減
	管理費（法人会計）	3,443,955	3,619,016	-175,061	従事割合変更（管理費一部→事業費）
	経 常 費 用 計	27,427,805	29,054,123	-1,626,318	
当 期 経 常 増 減 額		372,030	-613,162	985,192	
当 期 経 常 外 増 減 額		0	0	0	
正 味 財 産 期 末 残 高		17,556,457	16,184,427	1,372,030	



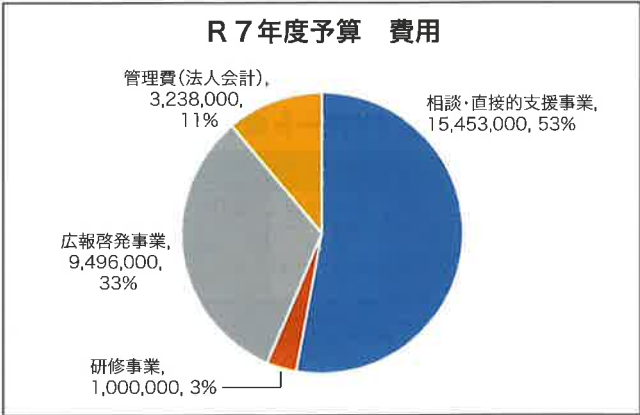
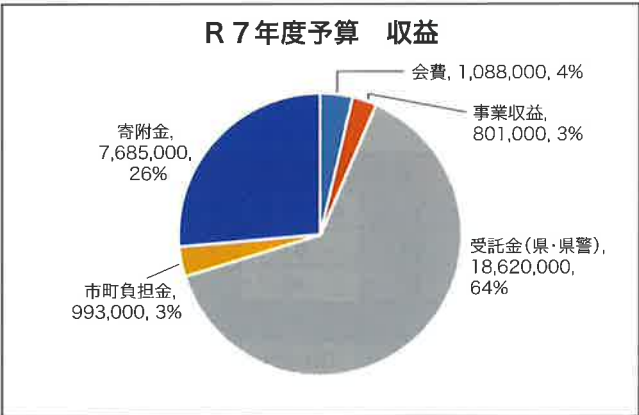
《令和7年度収支予算》

事務局7名

事務局8名

単位：円

	科 目	R 7年度	R 6年度	増 減	備 考
収 益	会 費	1,088,000	1,149,000	-61,000	R 6 決算見込額を計上
	事 業 収 益	801,000	813,000	-12,000	R 6 決算見込額を計上
	受託金（県・県警）	18,620,000	18,568,000	52,000	
	市 町 負 担 金	993,000	993,000	0	
	寄 附 金	7,685,000	8,117,000	-432,000	収支相償を加味して計上
	経 常 収 益 計	29,187,000	29,640,000	-453,000	
費 用	相談・直接的支援事業	15,453,000	15,853,000	-400,000	事務局非常勤職員1名減等の人件費減
	研 修 事 業	1,000,000	1,066,000	-66,000	
	広 報 啓 発 事 業	9,496,000	9,524,000	-28,000	
	管理費（法人会計）	3,238,000	3,197,000	41,000	
	経 常 費 用 計	29,187,000	29,640,000	-453,000	
当 期 経 常 増 減 額		0	0	0	
正 味 財 産 期 末 残 高		16,184,427	16,797,589	-613,162	



令和7年度(4月~8月) DIARY

月	主な支援活動	延べ数	日	講演・広報啓発	日	会議・研修・その他
4月	面接相談	6件	1	・NBCラジオ20秒スポット放送 (週2回・年間104回)	18	・「あじさい支援だより第28号」作成・配布
	裁判関連支援	2件			19	・暴力追放「いのちを守る」長崎市民集会
	弁護士法律相談付添	5件	1	・県営バス車内放送(長崎・諫早・大村地区:2800回/日・1年間)	22	・センター運営委員会(第1回~Web会議)
	自宅等訪問	2件			24	・イオンレシートキャンペーン贈呈式 (イオン長崎店)
	生活支援	2件	1	・県運転免許センターデジタルサイネージ広報(1年間)		
			17	・性暴力被害者支援「サポートながさき」広報(長崎新聞)		
5月	面接相談	7件	7	・長崎鶴洋高校講演	7	・継続研修(長崎地方裁判所)
	検察関連支援	2件	12	・性犯罪捜査専科講義 (県警察学校)	17	・第1回自助グループの開催 (アルカス佐世保)
	裁判関連支援	9件	27	・警察安全相談・被害者支援専科講義(県警察学校)	22	・職員勉強会(管財課4A会議室)
	弁護士法律相談付添	5件			27	・令和7年度センター第1回理事会 (Zoom開催)
			29	・警察安全相談・被害者支援専科講義(県警察学校)	27	・センター運営委員会(第2回~文書報告)
					29	・継続研修(県警察学校)
					29	・第2回メンタルヘルス支部部会 (Zoom開催)
6月	面接相談	6件	24	・東彼杵中学校講演	5	・令和7年度女性相談支援員等(女性相談担当者)研修会(Web研修)
	警察関連支援	1件	26	・福島中学校講演	9~11	・令和7年度全国被害者支援ネットワーク 主管「課題研修(上級)」(大阪)
	裁判関連支援	9件			10	・全国被害者支援ネットワーク定時社員総会 (Zoom開催)
	弁護士法律相談付添	7件			13	・第2回自助グループの開催(センター)
	病院付添支援	1件			14	・第23期養成講座第1回 (長崎県勤労福祉会館)
					20	・令和7年度定時総会 (ホテルセントヒル長崎)
					21	・継続研修(センター)
					24	・センター運営委員会(第3回~Web会議)
					28	・第23期養成講座第2回 (長崎県勤労福祉会館)
7月	面接相談	6件	16	・県警音楽隊プロムナードコンサート キャンペーン (JRかもめ広場)	10	・県警監査(センター)
	警察関連支援	1件			12	・第23期養成講座第3回 (長崎県勤労福祉会館)
	裁判関連支援	8件			15	・令和7年度全国犯罪被害者等支援実務者 会議(県庁)
	弁護士法律相談付添	8件	17	・諫早商業高校講演	19~20	・第10回性暴力救援センター全国連絡会 全国研修会(千葉県)
	行政窓口付添	1件			22	・センター運営委員会(第4回~Web会議)
					26	・第23期養成講座第4回 (長崎県勤労福祉会館)
8月	面接相談	6件			9	・第23期養成講座第5回 (長崎県勤労福祉会館)
	警察関連支援	3件			18	・犯罪被害者支援研修会 (長崎県弁護士会館及びZoom併用)
	弁護士法律相談付添	6件			23	・継続研修(センター)
	病院付添支援	1件			23	・第23期養成講座第6回 (長崎県勤労福祉会館)
	カウンセリング付添	1件			23	・第3回自助グループの開催 (アルカス佐世保)
					26	・センター運営委員会(第5回~Web会議)

令和7年度センター活動状況(上半期)

センター活動の広報

区 分	広 報 媒 体	数 量 等	広 報 内 容
マスメディア等	①NBCラジオ放送(20秒CM)	週2回・年104回	センター活動紹介・賛助金募集
	②県営バス車内放送(長崎、諫早、大村)	2,800回/日	センター活動紹介
	③デジタルサイネージ(モニター2台)	月～金・日	犯罪被害者支援ポスター3画面:計15秒(運転免許センター)
街 頭 広 報	犯罪被害者支援キャンペーン	1回	県警音楽隊プロムナードコンサート(かもめ広場 7/16)
印 刷 物	携帯カード(性暴力被害者支援)	296校・78,550枚	県内の中学・高校・特別支援学校の全生徒(6月配布)



犯罪被害者支援キャンペーン



携帯カード



「心と命の大切さを培う」巡回講演活動

中学生や高校生の皆さんに講演を通じて心と命の大切さ、いじめ、暴力のない社会の必要性や犯罪被害者の痛み・実情を学んでいただき、一人一人の人権を大切にする意識を育む目的で開催しています。

令和7年度上半期

開催日	開 催 校
5月 7日	長崎県立長崎鶴洋高等学校(203人)
6月24日	東彼杵町立東彼杵中学校(180人)
6月26日	松浦市立福島中学校(93人)
7月17日	長崎県立諫早商業高等学校(680人)
9月26日	活水高等学校(95人)

長崎鶴洋高校
講師:松尾整子(センター理事)東彼杵中学校
講師:法澤直子(臨床心理士)福島中学校
講師:松尾整子(センター理事)諫早商業高校
講師:法澤直子(臨床心理士)

被害者支援員養成講座(第23期)の開講

講習期間	受講者	講 座 数	開催会場
6月～11月(月2回)	6名	12回・22講座	勤労福祉会館(長崎市)

センターの犯罪被害者支援活動に協力いただける人材(ボランティア)の拡充を図るため、6月14日(土)に被害者支援員養成講座を開講しました。



開 講 式



受 講 状 況



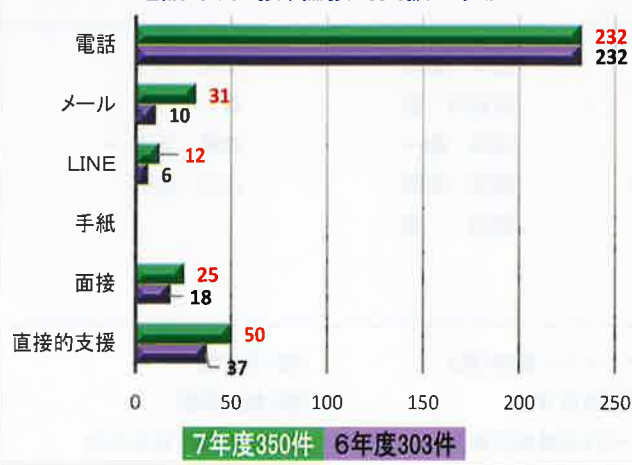
「サポートながさき」の相談概要 (令和7年4月～8月)

●性暴力被害者支援の「専用窓口」
TEL 095-895-8856

●相談受付(24時間受付)
9:00～17:00まで。17:00以降はコールセンターにつながります。緊急の場合は【サポートながさき】が対応します。

電話等、面接、直接的支援	年度	電話	メール	LINE	手紙	面接	直接的支援	計(延べ件数)
サポートながさき	7年度	232	31	12	—	25	50	350
	6年度	232	10	6	—	18	37	303
センター計 (サポートながさき含む)	7年度	270	31	12	—	32	74	419
	6年度	285	13	6	—	22	47	373

電話等、面接、直接的支援の状況



相談の特徴(令和7年4月～8月)

【令和7年4月～8月】350件

電話232件、メール31件、LINE12件、面接25件、直接的支援50件

相談・支援内容内訳(350件)

不同意性交等165件、不同意わいせつ92件、その他の性的被害43件、DV21件、ストーカー12件、虐待1件、その他16件であった。

★相談対応総数は350件で、前年同期比+47件(+15.5%)で、電話相談が232件で全体の66.3%を占めた。

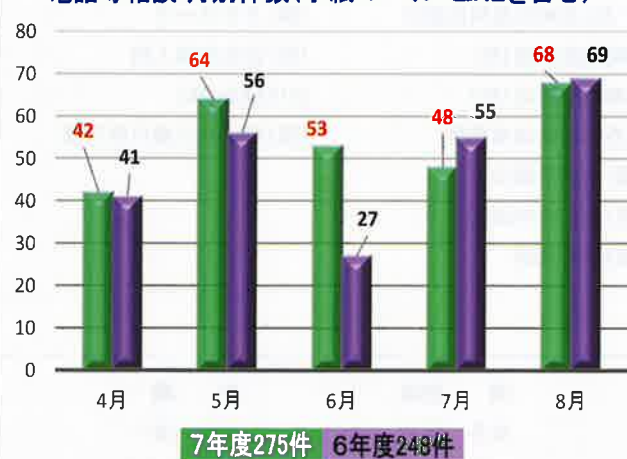
★相談内容では不同意性交等(165件)が全体の47.1%を占めた。

★被害者の年齢別では、10代以下の被害者(117件)が全体の33.8%を占めた。

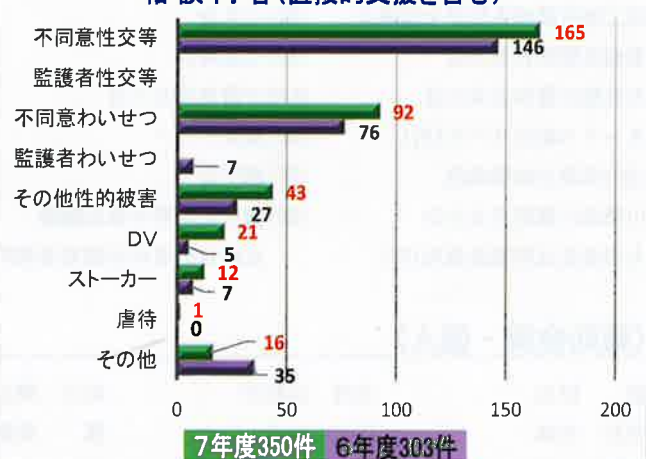
★新規相談の経路別(端緒)では、マスメディア1件、HP29件、リーフレット等2件、警察教示3件、警察提供20件、他機関からの紹介10件、その他37件、不明3件であった。

(令和7年度から全国被害者支援ネットワークの統計計上の変更により、前年度からの継続相談であっても新年度毎に「新規相談」として計上し、端緒は「その他」で計上することとなった。)

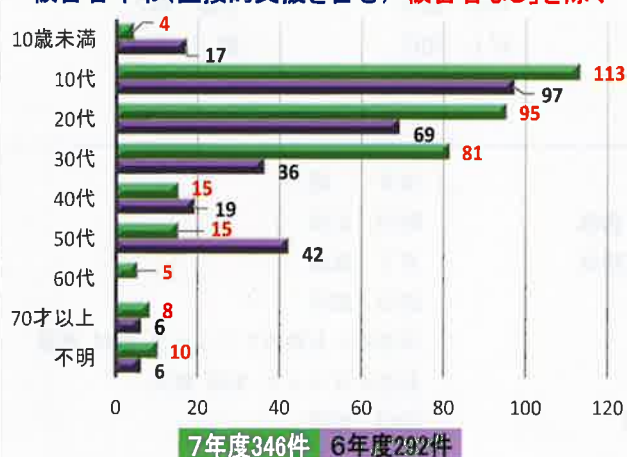
電話等相談 月別件数(手紙・メール・LINEを含む)



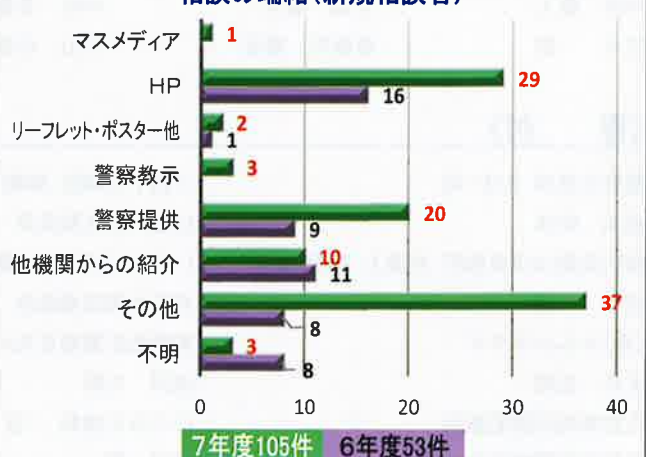
相談内容(直接的支援を含む)



被害者年齢(直接的支援を含む)「被害者なし」を除く



相談の端緒(新規相談者)



長崎犯罪被害者支援センターの運営を支えてくださる皆様 ～心より感謝申し上げます～

令和7年度 正会員、賛助会員および寄付者一覧表 【令和7年4月1日～令和7年8月31日現在】

※ご芳名掲載を了解して頂いた個人、団体のみを掲載させて頂きました。記載漏れ、誤字脱字の不備がございましたら、お許し下さい。

敬称略・五十音順

〈正会員・団体、個人〉

(医)伴帥会愛野記念病院	北爪 宏明	瀬戸 牧子	出口 直美	松尾 整子
天本 俊太	木下 達夫	高原 晶	長谷川 宏	森 一朗
飯田 直樹	坂谷 朝男	竹山 和代	本田 龍一	森崎 正幸
大塚 俊弘	嶋田 英生	(株)チョープロ	前田 和明	山口 佳英
川添 志	塩飽 志郎	釣船 崇仁	蒔田 豊	

〈賛助会員・団体〉

あじさい・波多野(税)	(一財)九州電気保安協会長崎支部	チョーコー醤油(株)	(株)平安閣
諫早市警察官友の会	(一社)五島市交通安全協会	長崎魚市(株)	(医)牧山医院
諫早市暴力追放運動推進協議会	西部ガス長崎(株)	(一社)長崎県医師会	松浦地区警察官友の会
(医)栄和会泉川病院	佐世保卸団地協同組合	長崎県警友会連合会	(株)maruken
浦上地区金融機関防犯協会	佐世保市タクシー協会	(一財)長崎県交通安全協会	(医)佐世保晩翠会村上病院
浦上地区職域生活安全協議会	(医)七久会	(一社)長崎県歯科医師会	(株)メモリード
雲仙市警察官友の会	(株)七福商会	長崎船舶装備(株)	(医)安永産婦人科
大村地区警察官友の会	島原市警察官友の会	長崎電気軌道(株)	吉川建設(株)
オックス総合リース(有)	(株)親和テクノ	中西総合法律事務所	(福)緑葉会大瀬戸厚生園
(医)医理会柿添病院	(医)創平会	(福)南高愛隣会	
川棚地区警察官友の会	(独)損害保険料率算出機構	(医)康仁会林医院	
九州液化瓦斯福島基地(株)	長崎自賠責損害調査事務所	(株)張本創研	

〈賛助会員・個人〉

新 辰也	大西 由紀子	染小 舞衣	瀧 澄雄	森 剛一
井石 哲哉	川波 寿雄	橘 英雄	本多 真二	森川 俊一
伊藤 岳	川村 修平	永田 吉朗	町田 正幸	山口 千樹
伊東 健史	佐藤 公泰	中野 明人	松尾 紀子	横山 恭子
今井 悠人	下山 高生	中村 冬樹	牟田 幹久	吉原 博之
岩本 浩	曾場尾 雅宏	平山 由美子	村上 和代	劉 済昌

〈寄 付〉

愛育小児科 田中 司	三和中央病院 塚崎 稔	本多 朗
赤木 昭彦	白壁外科医院院長 白壁 勝哉	町田 正幸
飯田直樹法律事務所 弁護士 飯田 直樹	(一財)長崎県警察職員互助会	宮下 直樹
岩本 茜	長崎市遊技場組合	宮田 雄吾
(株)エムエスケイ	長崎地区警察官友の会	みやむら女性のクリニック 宮村 泰豪
北爪 宏明	永田 吉朗	むたクリニック 牟田 幹久
佐世保地区防犯協会	にのみや歯科 二宮 秀則	山口 克彦
佐世保市警察官友の会	森川 俊一	

寄付型支援自販機の設置 募集

自治体、公的機関、民間企業、個人の方の寄付型支援自販機の設置を募集しています。

寄付型支援自販機は、飲料水の売上手数料の一部が犯罪被害に遭われた方々の支援に活用されます。

飲料水の購入者による被害者支援活動と、設置者も社会貢献活動ができる仕組みです。

現在、県内に71台（64箇所）設置しています。設置者の皆様へお礼申し上げます。

支援自販機 設置者ご紹介（順不同 敬称略）（令和7年8月31日現在）

1 学校法人九州文化学園	2 (株)和山	3 (有)オートテイク
4 (株)あたご	5 十八親和銀行佐世保本店営業部	6 十八親和銀行浜田町支店
7 (有)安全タクシー	8 島原鉄道(株)	9 長崎自動車(株)ココウォーク
10 J A 島原雲仙愛野支店選果場	11 松浦市市民運動公園	12 長崎市香焼総合運動公園
13 西そのぎ商工会	14 (株)ネックス	15 (株)富士国際ホテル
16 下田商事(株)	17 (医)博愛会哲翁病院	18 (株)吉本ハイテック
19 (株)日興防錆鋼業	20 (一社)松浦魚市場協会	21 オートサービスふじい
22 (株)テクノ	23 松浦市星鹿公民館	24 (株)J-POWERビジネスサービス松浦事業所
25 十八親和銀行佐世保支店	26 (株)J-POWERビジネスサービス松島事業所	27 (株)カワハラ住宅産業
28 共立自動車学校	29 小浜食糧(株) 2台	30 九州電力長崎支店
31 壱岐消防署郷ノ浦支署	32 壱岐消防署勝本出張所	33 大坪建設(株)
34 長崎県自動車整備振興会 2台	35 (有)平村自動車	36 (医)壮志会押漕病院
37 ながさき南部生産組合	38 (有)リッチ	39 西部ガスリアルライフ長崎(株)
40 (株)サンマーチ	41 茶話の里小規模多機能ホーム	42 飛翔館
43 (有)ダイイチ機設工業	44 佐世保卸団地協同組合	45 (株)上五島アンプク
46 春日神社(佐世保市吉井町)	47 長崎県警察本部	48 (一社)島原市医師会
49 長崎県警察武道館	50 島原市役所	51 島原市島原総合運動公園
52 (資)マルイチ線香本舗	53 (医)村上病院	54 長星安全産業(株)
55 満寿美七工区	56 割烹満寿美時津店 3台	57 長与町役場
58 時津町役場 2台	59 (株)Acompany	60 十八親和銀行浜田町ビル
61 西海市大島文化ホール	62 (株)新田鉄工所 2台	63 小嶺工業 2台
64 (社福)コスモス会グリーンヒルワークス		

自動販売機が「募金箱」となって、売上金の一部が犯罪被害者支援活動に活かされます。

三者による協定書（業務委託契約）



センターからのお知らせ

「犯罪被害者等支援講演会」の開催

主催 長崎県警察/公益社団法人長崎犯罪被害者支援センター/長崎県
 日時 令和7年11月23日(日) 14:30~16:30 (14:00 開場)
 会場 長崎原爆資料館ホール (長崎市平野町7番8号)
 特別講演
 テーマ 被害者遺族のきょうだい支援について
 講演者 語り手 御手洗 氏 (佐世保小6同級生殺害事件被害者の兄)
 聞き手 前田 和明 (長崎犯罪被害者支援センター理事長)
 定員 345名 + 車イス3台分スペース
 問合せ (公社)長崎犯罪被害者支援センター ☎095-820-4978
 (詳細は、当センターホームページをご覧ください。)

ご支援のお願い

当センターの活動は皆様の賛助会費やご寄付等によって支えられています。
 皆様の温かいご支援・ご協力をお待ちしています。

賛助会員での支援

活動に賛同していただける賛助会員を募集しております。

年会費 個人会員 (一口) 3,000円
 法人会員 (一口) 10,000円



寄付での支援

皆様のご寄付が、被害者支援につながります。

寄付は

郵便口座番号 01730-8-102986

十八親和銀行 大波止支店 (普通) 4079739

十八親和銀行 北支店 (普通) 1028158

で随時受け付けております。

自動販売機での支援

売り上げの一部がセンターに寄付されます。寄付型自販機への変更や新規設置先を探しています。

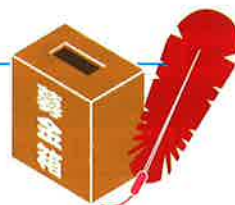
変更、設置費用は無料です。(ご負担は電気代のみ)



募金箱での支援

犯罪被害者支援募金箱を置いていただける施設や企業を募集しております。

現在、県下の事業所、官公署など77箇所にご協力いただいております。



詳細、お問い合わせは

長崎犯罪被害者支援センター事務局 TEL 095-820-4978まで

編集後記

ある日、混みあった路面電車で杖をついた高齢の女性が乗ってこられました。周りの人はスマホに夢中で誰も気づきません。そんな時、ひとりの若い女性がサッと立ち上がって席を譲るのを目にしました。人間関係が希薄になりつつある現代社会において心温まる光景でした。